

住 宅 用 地 申 告 書

記載例

20XX年 X月 X日

福 山 市 長 様

福山市税条例(昭和41年条例第89号)第65条の規定により次のとおり申告します。

申告者	住所 (所在 地)	東桜町3番5号
	フリガナ	フクヤマ タロウ
	名前 (名 称)	福山 太郎
	電話番号	084-928-1024

1 住宅用地・家屋の用途変更又は利用変更の理由

変更年月日	20XX年 X月 X日			
変更理由	<input type="checkbox"/> 家屋の新築 <input type="checkbox"/> 家屋の増築 <input type="checkbox"/> 家屋の改築 <input type="checkbox"/> 家屋の滅失 <input type="checkbox"/> 家屋の一部滅失 <input checked="" type="checkbox"/> 家屋の用途変更 <input type="checkbox"/> 住宅用地の利用変更 <input type="checkbox"/> その他			
変更内容	変更前	店舗兼住宅	変更後	事業を廃止し、店舗部分を居宅に改装した。

2 住宅用地の内容

(記入欄が足りない場合は、任意の別紙を添付してください。)

連番	所 在	地 積	所 有 者	備 考
1	東桜町100番1	200.00 m ²	福山 太郎	
2		m ²		
3		m ²		
4		m ²		
5		m ²		
6		m ²		
7		m ²		
8		m ²		
9		m ²		
10		m ²		

⇒ 裏面に続きます。

3 住宅用地の上に存する家屋の内容

(記入欄が足りない場合は、任意の別紙を添付してください。)

連番	所 在		家屋番号 住居の数	種 類	構 造	用 途
	総床面積	居住部分床面積				
	居住の用に供した年月日		所 有 者			
1	東桜町 100 番地 1		100 番 1	居宅	木造	専用住宅
	120.00 m ²	120.00 m ²	1			
	200XX年 Y月 X日		福山 太郎			

・居住部分床面積について

共用する部分の床面積を住宅部分とそれ以外の部分の床面積の割合により按分し、それぞれの部分の床面積に含める。なお、端数がある場合は、小数点第3位以下を四捨五入します。

(例) 総床面積 250.00 m²、住宅部分 100.00 m²、共用部分 50.00 m²、店舗部分 100.00 m²の場合

1 居住用部分床面積に算入する共用部分の床面積

共用部分 50.00 m² × 住宅部分 100.00 m² ÷ 共用部分以外の床面積 200.00 m² = 25.00 m²

2 居住部分床面積

住宅部分 100.00 m² + 1で求めた床面積 25.00 m² = 125.00 m²

・住居の数について

1棟の家屋のうち1世帯が独立して生活を営むことができる区画された部分を住居の数として算定します。原則として、専用の出入り口、台所、便所等が必要です。

・種類について

居宅、附属家、納屋、物置、作業場、共同住宅、事務所、店舗、工場、倉庫など

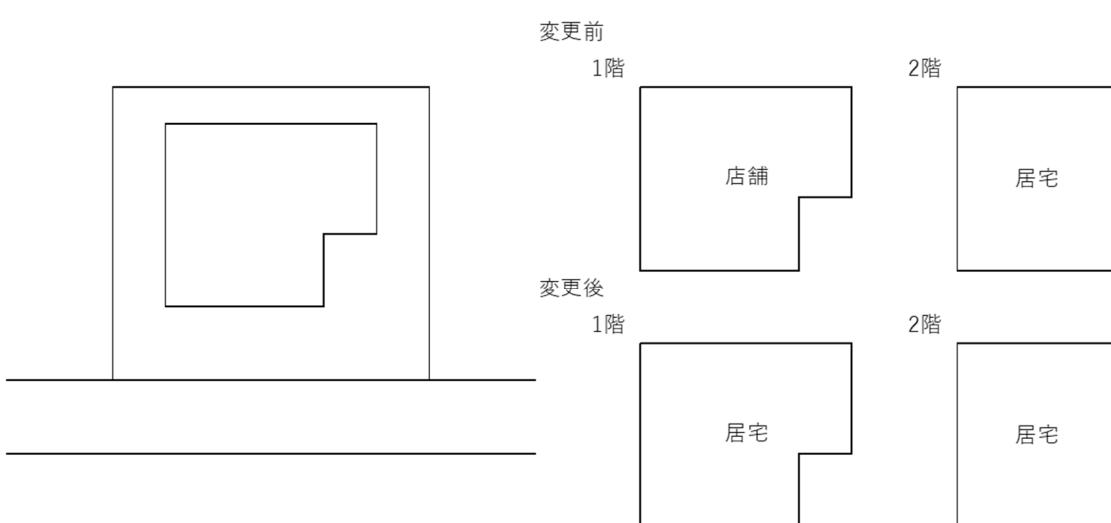
・構造について

木造、軽量鉄骨造、鉄骨造、鉄筋コンクリート造、コンクリートブロック造、パイプ造など

・用途について

専用住宅、併用住宅、農業用、事業用、工場用など

4 住宅用地に係る家屋の配置図 兼 土地利用図



注1 この申告は住宅用地を所有する方が申告してください。
 注2 当該年度の初日の属する年の1月31日までに申告してください。
 注3 必要に応じて関係書類の提出を求める場合があります。